



2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう
CREATE HOPE in the WORLD

写真提供: 池之上 誠会員

Rotary



倉敷南ロータリークラブ

国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中敵6丁目6-17

第 2935 例会 R. Song 「四つのテスト」 天候：晴れ No.2935/2023. 8. 25

Guest 水島第一病院顧問、元岡山県医師会会長 石川 紘 先生

Visitor 倉敷水島 RC：中田会長、植田幹事、松原様（岡山西南）、藤原様（倉敷）
倉敷南 RAC：長谷川会長、小野 RA 地区代表

出席 会員数 59 名（うち出席規定免除者 15 名@2 名@13 名）

8/25 の出席率 70. 83%（出席者 34 名、内@4 名）

欠席 安藤、石本、栗元、三宅(典)、流田、中川、沼本、関家、滝川、和田(務)、
渡辺(英)、山本(英)、柳沢、吉住、各会員（14 名）

●土井会長

- ・【新会員のご紹介（2 名様）】石のこばやし代表取締役社長小林純一様（紹介は中西会員）：高校時代から卓球をやっており、勉強不要との指導でただ勉強は好きで、社会人になってから先輩の指導を楽しみにしております。
中国電力株式会社水島発電所所長大段勝己様（紹介は佐藤会員）：人事異動で交代、発電所は地域に支えられご奉仕出来ればと貴重かつ光栄な機会に感謝いたします。
- ・【会長の時間】先週は夏休みで例会を欠席。小 6 の孫の相手と読書の時間で、バーベキュー、蒜山、京都、大文字焼きなどに行き、高齢ドライバーをやりました。
- ・私は心臓ばかりでしたが、脳神経科学に興味を持ち、脳は 1000 億の細胞とそのお互いが 150 兆の回路を形成している。300 キロから 400 キロのスピードで、しかも微妙に変化しながら無限の回路で機能している。まだまだ未知数の臓器で、21 世紀は脳の時代と言われ解明が期待され、現在の AI のレベルをはるかに超えると言われる。認知症はアルツハイマーが大多数で 65 歳から始まり、70 歳で人口の 2%、80 歳 20%以上発症し、徐々に記憶が失われ行動の制御判断ができなくなり死に至るので恐ろしいです。予防は、勉強する、体を動かす、刺激を受けることが肝要回路をフル回転させるに尽きる。社会環境の中で刺激され無数の回路ができ成長し機能しているかけがえのない脳を各人が持っている。人の命は地球よりも重い。

- 幹事報告(山本幹事)：米山記念奨学会より、第57回米山功労クラブ感謝状。他来信5件
- 親睦家族委員会(三宅委員長)：9/5(火)18:30～歓迎会。9/8地区補助金事業南極クラス。
- スマイル報告(小田S.A.A) ※紙面の都合上、内容を取り纏め、割愛させていただいております。
 - ・倉敷水島ロータリークラブ様より、スマイルをいただきました。
 - ・岡山西南RC松原様より：(前年度)幹事が終わった石田さんの気が抜けているのではないかと思ひ確認しに参りました。いつも通り元気でよかったです。
- ・土井会長、浅見副会長、横田副会長、小田SAA、山本幹事：①倉敷RCアイビー取締役社長、藤原様、岡山西南RC松原様、倉敷水島RC中田会長様、植田幹事様、倉敷南RAC長谷川会長様、RA地区代表小野様の来訪を歓迎します。②水島第一病院顧問石川紘先生の卓話を歓迎します。③石のこばやし代表取締役社長小林純一様、中国電力(株)水島発電所長大段様のご入会を歓迎します。
- ・桐野会員：大段さん、小林さんご入会おめでとうございます。
- ・高田会員：石川先生お越しいただき有難うございます。楽しみにしています。
- ・佐藤会員：中国電力大段会員の入会をお祝いします。
- ・野口会員：ローターアクト長谷川会長、小野地区代表の来訪を歓迎します。
- ・渡辺(清)会員、中西会員：石のこばやし小林様のご入会を歓迎します。
- ・石田会員、井上会員：岡山西南RC松原さんの訪問を歓迎します。いつも松原さんのロータリー活動に学ばせていただいています。
- ・山本(真)会員：最近例会に来られませんでした。9月から頑張って出席します。
- ・齋藤会員：妻の誕生日に花を有難うございました。
- プログラム卓話：「人を動かす」水島第一病院顧問、元岡山県医師会会長 石川 紘 様
 - ・私は水島ライオンズクラブに所属した事がありますが、全く雰囲気違って、異国情緒を感じます。昭和48年ちょうど50年前水島に大学の方から水島第一病院に産婦人科が無いということで単身赴任しました。その2年半後に連島のヤットコで6床の産婦人科を始めました。今は水島第一病院の方で4年半になります。
 - ・今回「人を動かす」と言うテーマですが、水島の医師団体に水島放談会というのがあり、佐藤前会長のお父さん、佐藤博先生が作られた会です。3つの項目で、第一にまず自分が動く。佐藤先生は第3セクターで倉敷の急患センターも作られました。すごい先生でいろいろ教えていただいた。第二に素直で誠実な評価をする。第三に強い要求を起させる。ここで言いたいのは批判とか噂と言うのはあまりやるなど言うことです。酒を飲んだ時でもしちやいけんなどと思います。
 - ・私は水島で50年人生の半分を過ごしてもう水島から離れられない。こんな男が水島で息をしていることを覚えていていただき、またお誘いお願いしたいと思います。

例会プログラム予定：2023年9月1日(金)卓話「ロータリーの友について」雑誌記録委員会 / 2023年9月5日(火)18:30～「歓迎会・親睦夜間例会」倉敷アイビースクエア オパールの間